

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター

木質化



施設概要

事業主 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター

所在地 川崎市幸区堀川町 66-2

用途 事業所

改修範囲 11階

規模 —

木材使用量 3.3m³

使用木材 樹種：杉、ナラ、マツ 産地：多摩、福島、宮崎 他
使用箇所：天井、壁、床、内装

竣工 平成28年3月

コンセプト

・地球環境に優しい木材利用モデル事業所宣言 —木材利用促進と地球温暖化防止に貢献—
受付、執務室、役員フロアの壁を木質化。さらなる木材の利用に向けて内装、オフィス家具などの木質化を推進中。

備考 —

情報提供者：株式会社 内田洋行（設計・施行）